株式会社あらた

2017年３月期決算説明会

2017年３月期ハイライト

○最終年度となる中期経営計画の達成状況

売上高：目標比 2.1%増

・ジャペル・ファッションあらたの売上増加
・ドラッグストア業態の売上増加

経常利益：目標比 7.4%増

・商品単価の上昇
・人件費・物件費ともに売上高比率の減少

売上高	⇒	704,610百万円	**過去最高**
経常利益	⇒	7,842百万円	**過去最高**
経常利益率	⇒	1.1%	
ROE	⇒	8.4%	
DEレシオ	⇒	0.9	

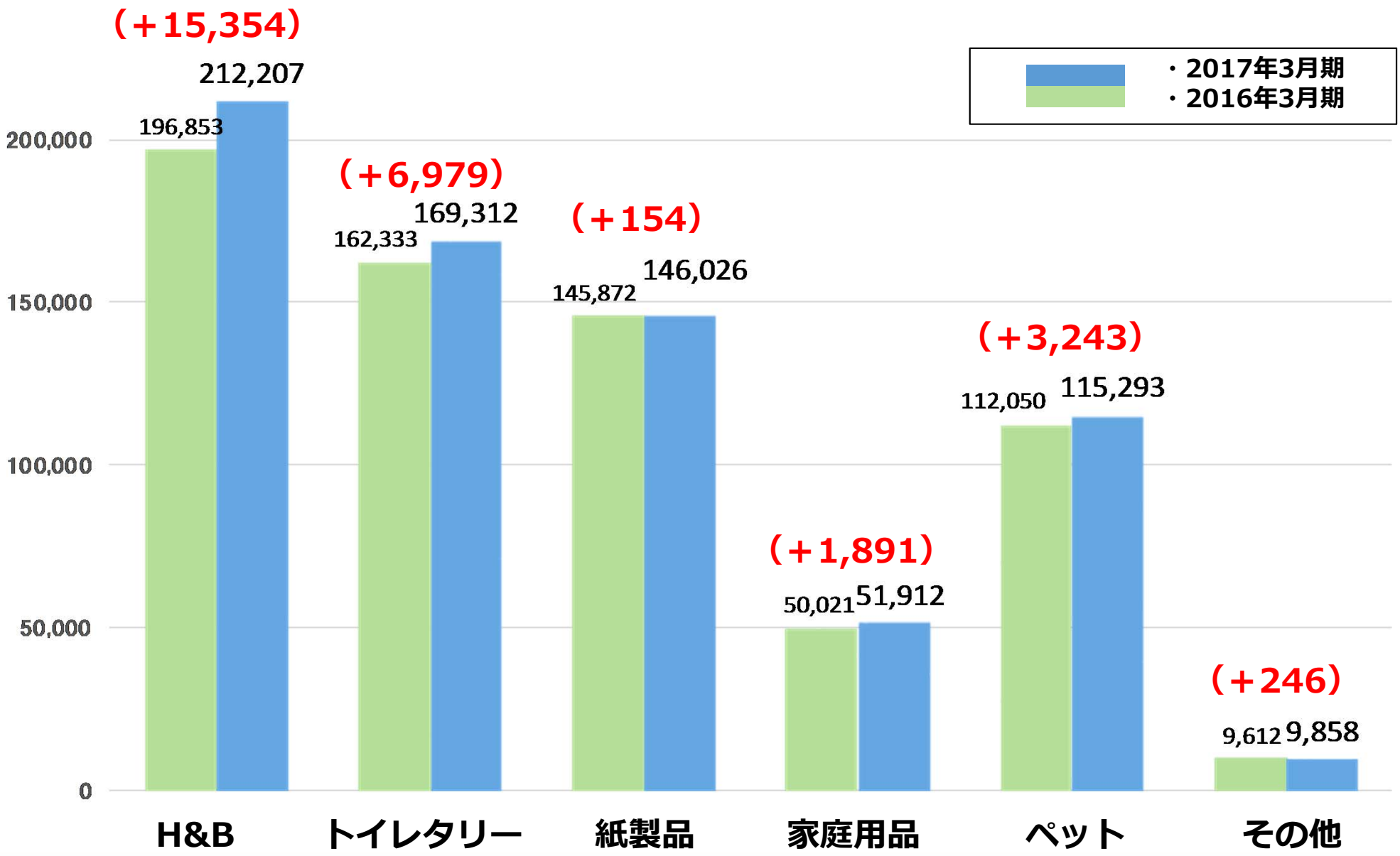
連結損益計算書

（単位：百万円）

	2016年 ３月期	2017年3月期実績		2017年３月期予想	
		金　　額	前期比（%）	金　　額	予想実績比（%）
売上高	676,743	704,610	4.1	690,000	2.1
売上総利益	70,730	73,068	3.3	－	－
販管費	65,030	65,683	1.0	－	－
営業利益	5,699	7,384	29.6	7,100	4.0
経常利益	5,811	7,842	35.0	7,300	7.4
親会社株主に帰属する当期純利益	3,244	4,863	49.9	3,900	24.7

カテゴリー別売上高　前期比較グラフ

（単位：百万円）



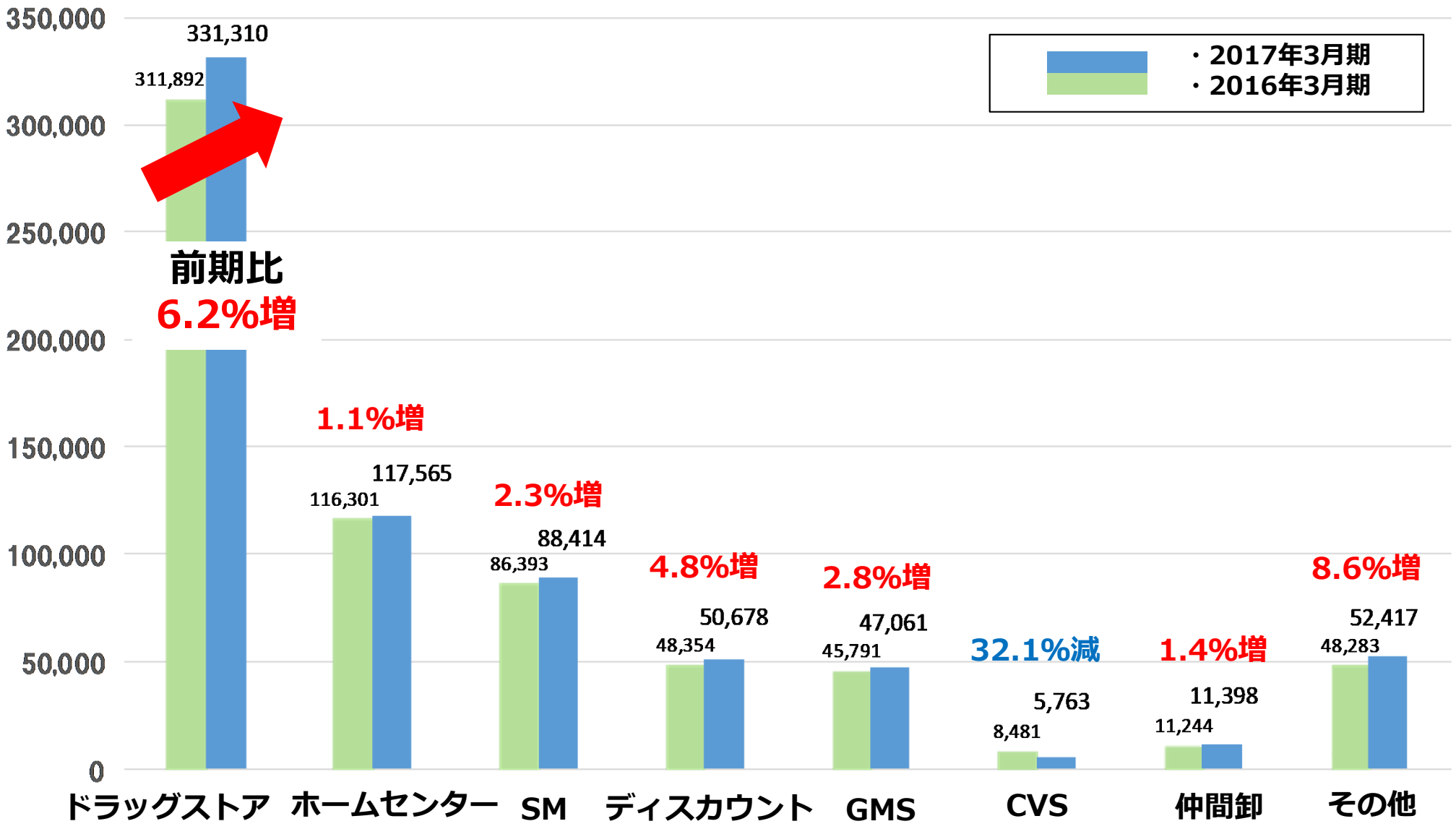
株式会社あらた

あらたグループ

	株式会社ファッションあらた	ジャペル株式会社
事業内容	装粧品・ファンシー商品 化粧系雑貨・洋品等の卸売業	ペット関係の卸売業
今期の傾向	インバウンド需要を取り込み 売上拡大	ペット関連卸売業では Ｎｏ１企業
特徴	あらたと共同で 企画開発品（アドグッド） を展開	生体も取り扱うなど ペット関連の 総合提案が強み

業態別売上高　前期比較グラフ

（単位：百万円）



株式会社あらた

生産性向上への取り組み（経費率減少）

売上高販管費比率が前期9.61%から当期9.32%と0.29%減少

売上高人件費比率が0.14%減少
売上高物件費比率が0.15%減少

・**売上高人件費比率減少要因**
売上高増加に対し、業務効率化により、人員の増加を抑えることで売上高比率は減少

効率化：事務センター7拠点から5拠点への集約

・**売上高物件費比率減少要因**
単価上昇および物流生産性の効率化の取組により、売上高比率は減少

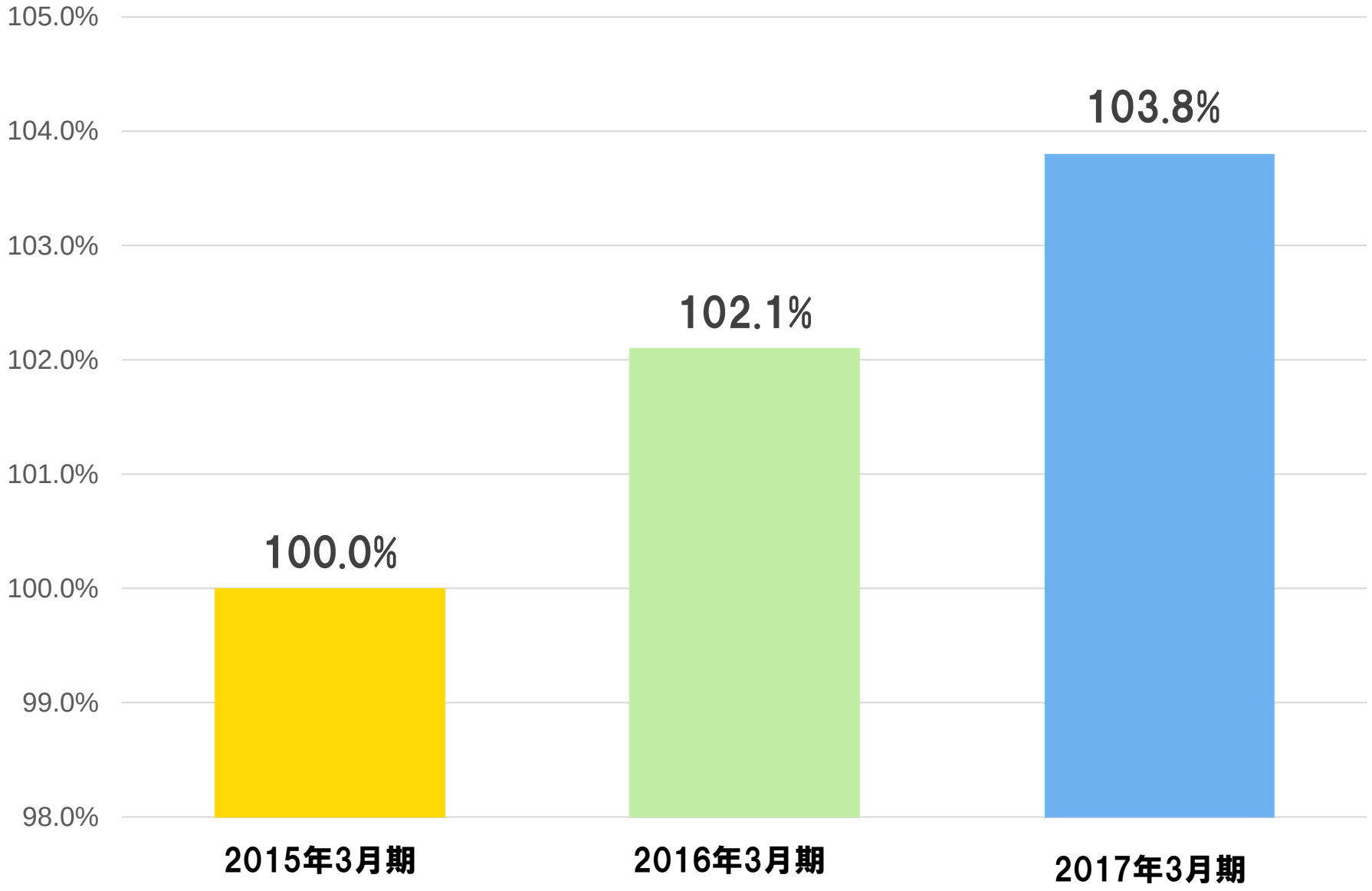
効率化：個口単価上昇

カテゴリー別単価増減比率

カテゴリー別単価　対前年　増減比率		
	2016年3月期	2017年3月期
H&BC	3.3% ↗	4.4% ↗
トイレタリー	2.8% ↗	4.3% ↗
紙	3.3% ↗	△0.7% ↘
家庭用品	4.0% ↗	2.0% ↗
ペット	2.2% ↗	3.2% ↗

個口単価比較

※2015年3月期を100とした場合



株式会社あらた

連結貸借対照表

2016年3月期 （単位：百万円）

流動資産	151,873	**流動負債**	129,756
69.1%		**59.0%**	
売掛金	86,133	買掛金	72,135
在庫	27,971	短期借入金	37,145
		固定負債	33,991
		15.5%	
		社債	2,500
		長期借入金	19,337
固定資産	67,815	**純資産**	55,941
30.8%		**25.5%**	
総資産	**219,689**		

2017年3月期 （単位：百万円）

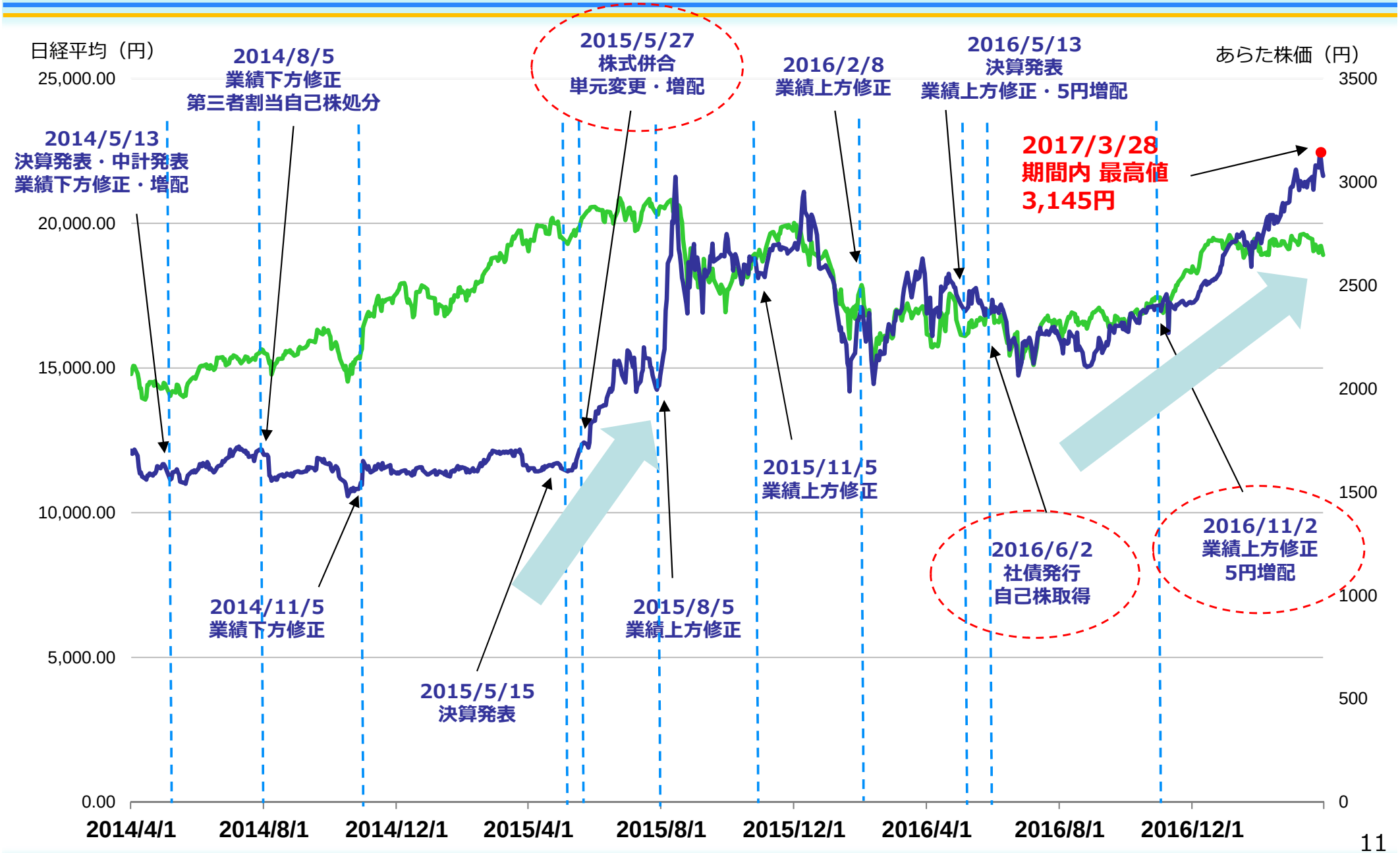
流動資産	153,455	**流動負債**	124,003
68.8%		**55.6%**	
売掛金	82,212	買掛金	76,579
在庫	29,556	短期借入金	27,270
		固定負債	39,357
		17.6%	
		社債	7,552
		長期借入金	17,747
固定資産	69,518	**純資産**	59,613
31.2%		**26.7%**	
総資産	**222,974**		

売掛金・在庫：前年比97%　買掛金：前期比106%　有利子負債：前年比11%低減し65億円削減
収益増加：純資産は37億円増加

ROE：8.4%（+2.5%）　DER：0.9（−0.2）　自己資本比率26.7%（+1.2%）

株式会社あらた

株価の推移



株式会社 あらた

配当還元(増配)

配当の状況				
	2016年３月期		2017年３月期	
	中間 （実績）	期末 （実績）	中間 （実績）	期末 （実績）
１株あたり配当金	25円	30円	30円	35円
配当性向	26.1%		19.6%	

安定した配当の実施

通期　６５円

前期比　１０円増配

＋

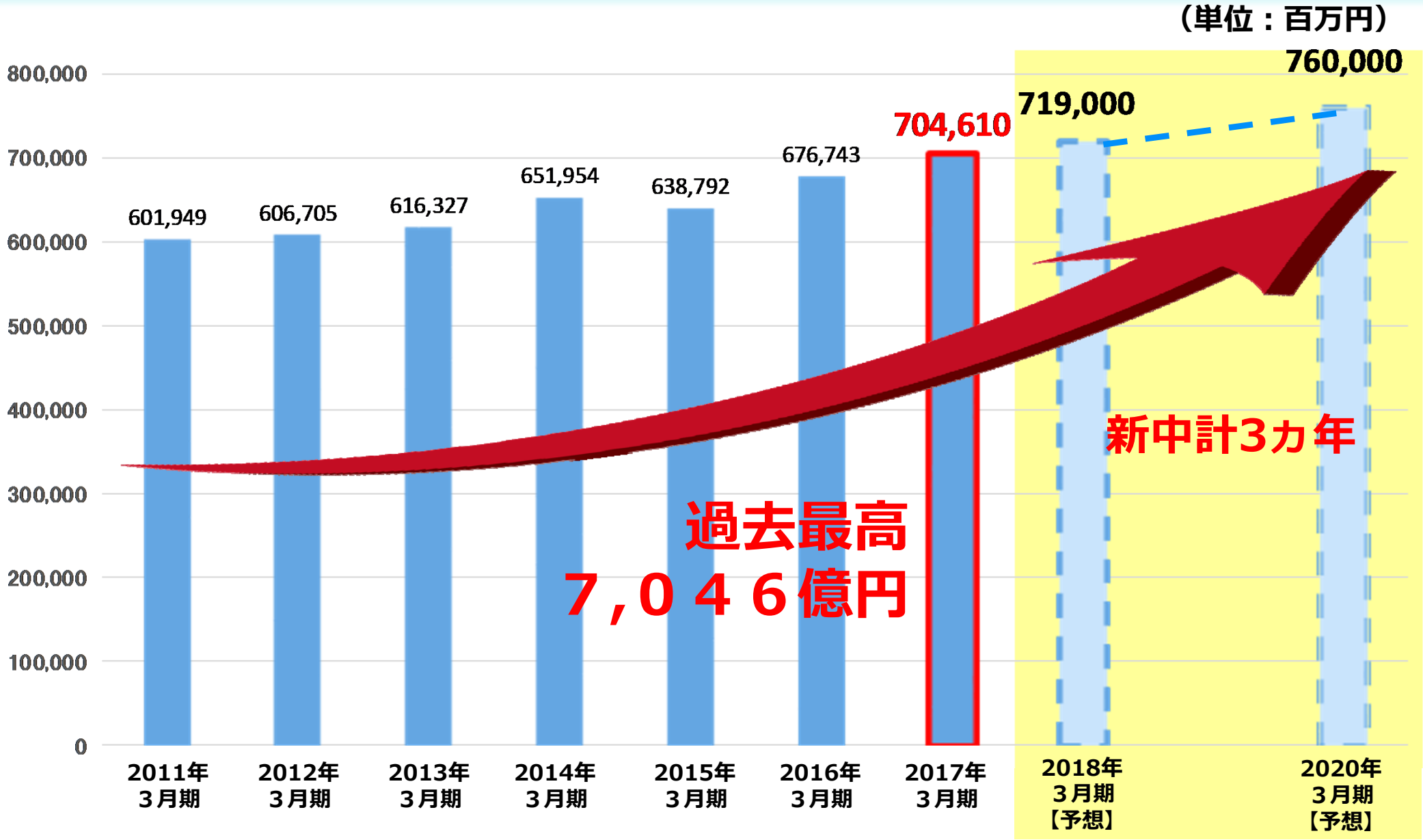
優待デザイン

年２回
100株以上所有の株主
1000円のクオカード

新 中期経営計画

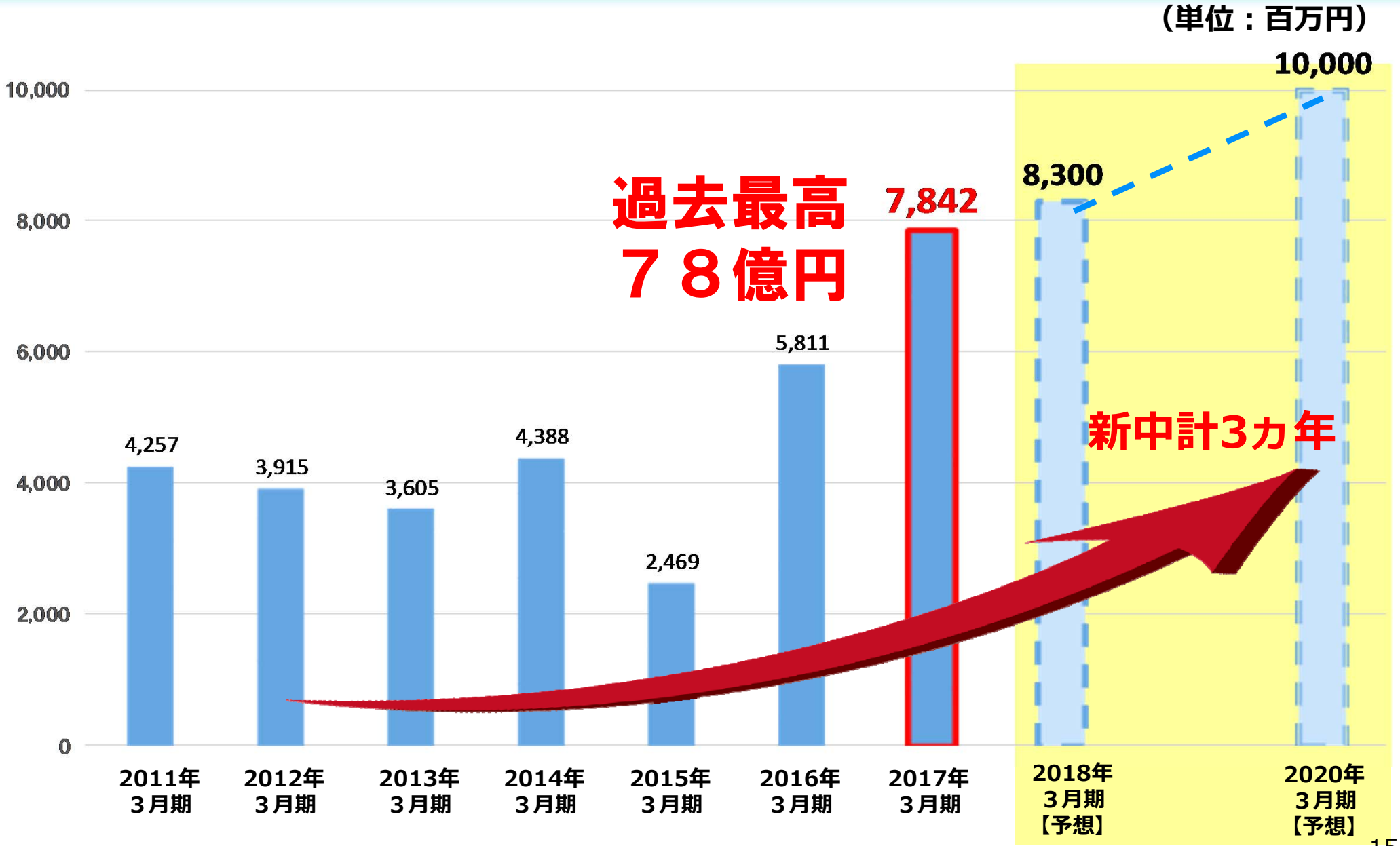
（2018年3月期～2020年3月期）

売上高 推移グラフ



株式会社 あらた

経常利益 推移グラフ



株式会社 あらた

新 中期経営計画

あらたファーストステージ

収益向上・業務改革・統合統一を主軸とした
次世代型卸のための経営基盤の強化

３つの基本戦略

成長戦略を描き続ける	未来への布石を打つ	経営基盤の更なる強化

あらたセカンドステージ

10年後を見据えて、卸売業の新たな可能性を追求

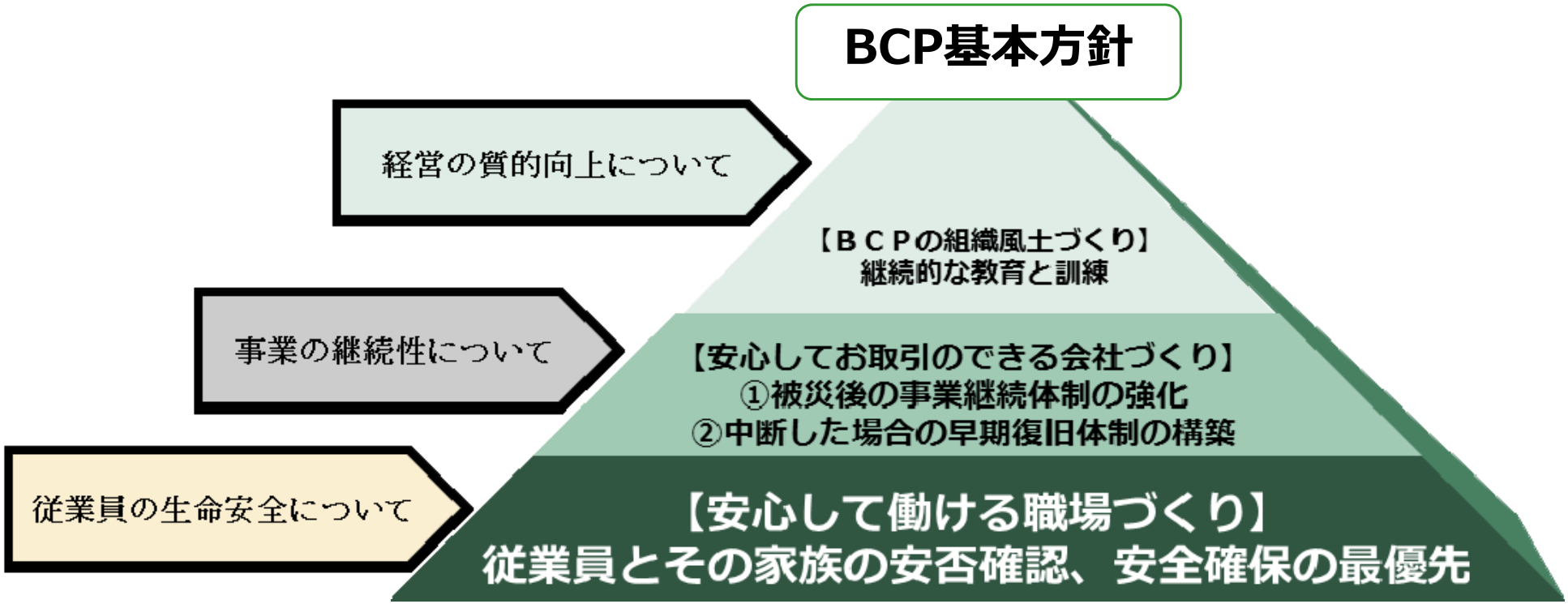
中期経営計画　最終年度（2020年3月期）目標数値

売上高	経常利益	当期純利益	ＲＯＥ
7,600億円	100億円	60億円	９％台

基本戦略

「あらたBCP」

株式会社あらたは、大地震等の自然災害、あるいはその他の甚大な被害をもたらす危機が発生した場合、人命の安全と卸売業の社会的使命を果たすため、次の基本方針を定め、事業継続計画（ＢＣＰ）を策定します。



物流戦略

BCPの活動の一環

「九州物流構想」

鹿児島支店の移転計画を軸とした、大型センターの新設を予定

ＩＲに関するお問合せアドレス

kouhou-honsya@arata-gr.jp

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、　当社は責任を負いません。